

令和7年度外部評価会 集計表(農業者用)

所属名: 大島支庁沖永良部事務所農業普及課

課題名① 沖永良部地域を支える担い手の確保・育成(新規就農者)						
項目	評価の視点	評価結果(人)			外部委員からの 意見・提言	意見・提言等に対する改善策や 普及指導計画への反映等
		適当	概ね 適当	要 改善		
課題の 設定	①農業者や地域が必要とする課題であるか	6	1	0	・農地確保への情報提供, 助言が必要。	・引き続き, 来年度の普及指導計画においても担い手課題を重点活動として関係機関と連携して取り組むこととしている。
対象の 選定	②課題に対して対象(農業者, 地区)の選定は適切であるか	4	3	0		
活動体制・活動 方法	③関係機関とうまく連携して活動しているか	4	2	0	・ポートチームの重要性, 計画書作成時の指導助言が必要 ・担い手, 後継者確保, えらぶ農業の継続的発展振興にみんなで取り組むことが大事。	・引き続き, 来年度の普及指導計画においても担い手課題を重点活動として関係機関と連携して取り組むこととしている。
	④活動(活動方法, 時期, 手段)は適切であるか	6	1	0		
	⑤専門的な技術・情報を活用して効果的な活動が行われているか	5	2	0		
活動の 成果	⑥農業者や地域・産地等の育成や成長に効果が上がったか	4	3	0	・定着率が県平均以上になるような取り組みを。	・引き続き, 来年度の普及指導計画においても担い手課題を重点活動として関係機関と連携して取り組むこととしている。
活動の 波及性 と改善	⑦他の課題や他農業者, 地域への波及性があるか	5	2	0	・数年後, 10年後の目標をもって取り組んでほしい。 ・さらに新規就農者が増えるように取り組んでほしいです。	・引き続き, 来年度の普及指導計画においても担い手課題を重点活動として関係機関と連携して取り組むこととしている。
	⑧結果が十分でないものは今後の対策が考えられているか	5	2	0		

令和7年度外部評価会 集計表(関係者用)

所属名: 大島支庁沖永良部事務所農業普及課

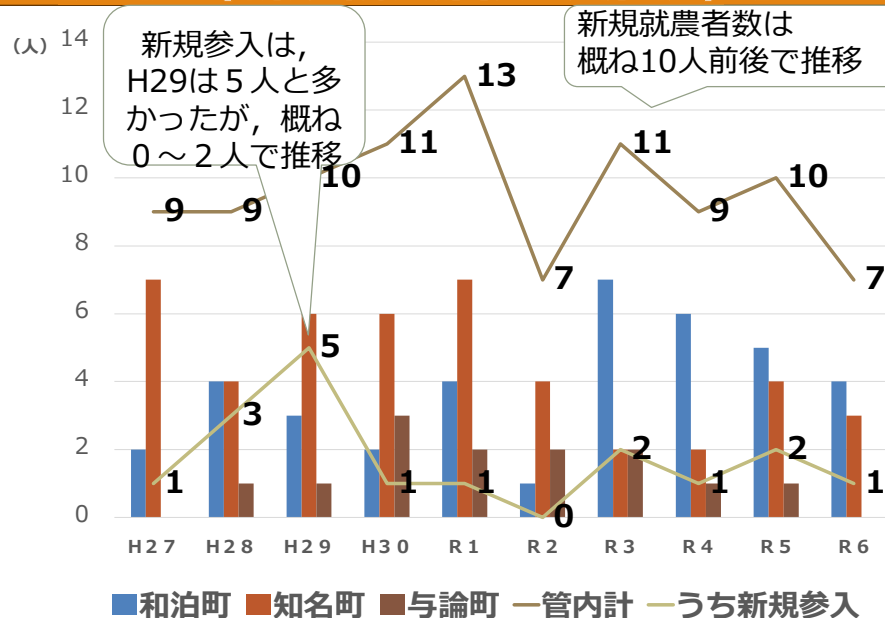
課題名① 沖永良部地域を支える担い手の確保・育成(新規就農者)						
項目	評価の視点	評価結果(人)			外部委員からの 意見・提言	意見・提言等に対する改善策や 普及指導計画への反映等
		適当	概ね 適当	要 改善		
課題の 設定	①課題は地域の農業振興上、重要な課題であるか	10	2	0	・リスク品目については、本人の経営面積によるところが大きいので、多くの視点が必要である。最近、全ての職種で人手不足であり、新規就農者が減少するのではと懸念しています。確実な定着が図られるよう、今後お願いします。	・引き続き、来年度の普及指導計画においても担い手課題を重点活動として関係機関と連携して取り組むこととしている。
対象の 選定	②課題に対して対象(農業者、地区)の選定は適切であるか	9	3	0	・60代からの本格就農者希望者に向けた50代向けの取り組みができないだろうか？	・年代にかかわらず、就農希望者に対しては幅広く対応をしている。引き続き、関係機関と連携して取り組みたい。
活動体制・活動 方法	③関係機関と連携して活動しているか	9	3	0	・担い手確保は与論町でも課題として上げられていますが新規就農者が増える様に地域の高校生、中学校を対象に農業への楽しみを教えたりする事も大事ではないかと思います。	・学校連携担当の普及職員を配置しており、年1回ではあるが、地元高校への出前授業を実施し、農業の魅力について伝えている。要望があれば対象校を広げてまいりたい。
	④活動(活動方法、時期、手段)は適切であるか	7	5	0		
	⑤専門的な技術・情報を活用して効果的な活動が行われているか	9	3	0		
活動の 成果	⑥農業者や地域・産地等の育成や成長に効果が上がったか	6	6	0	・新規就農者が安定するまで関係機関でアルバイト等をしながらとか仕向けられないか？その間に技術的にも身に付けるが出来るのではないかな。	・アルバイト先については、より人材不足の問題を抱えている民間企業が対応したほうが地域の労働力不足解消につながると思う。
	⑦指導対象が積極的に課題解決にあたるようになったか	7	5	0		
活動の 波及性 と改善	⑧他の課題や他農業者、地域への波及性があるか	9	2	1	・同種の農業経営の担い手農家に対する税理士や社会保険労務士等専門家による研修を実施する際に、新規就農者も一緒に受講することができれば、より農家としての将来ビジョンも立てやすくなったりするのかなと思ったので、そのような専門家が来島する機会を有効活用できればありがたいと思いました。	・法人化研修を例年、スペシャリストである税理士等を講師に迎えて実施している。法人化志向農家だけでなく、新規就農者に対しても幅広く声掛けをしてまいりたい。
	⑨結果が十分でないものは今後の対策が考えられているか	8	3	1		



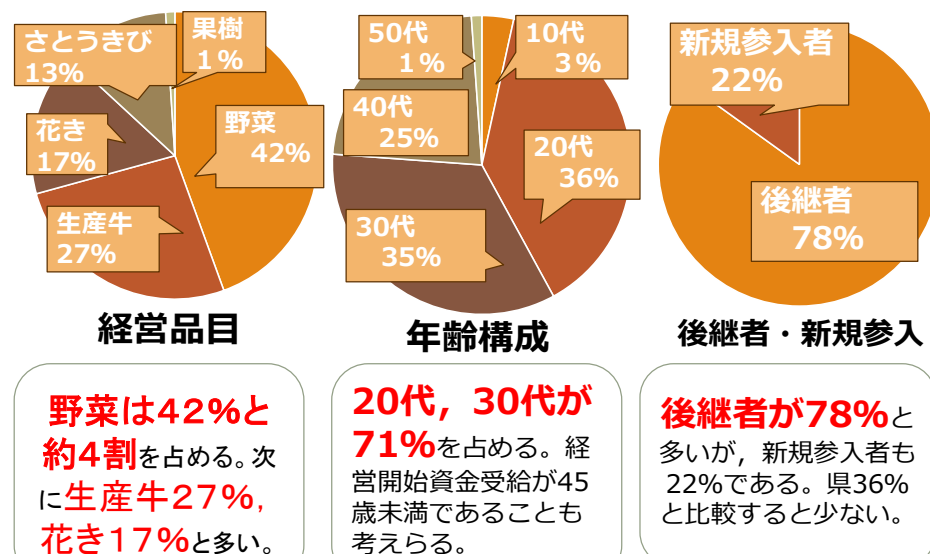
沖永良部地域を 支える担い手の 確保・育成

(新規就農者)

【現状（新規就農者数の推移）】



【現状(新規就農者の概要 (H27～R6))】

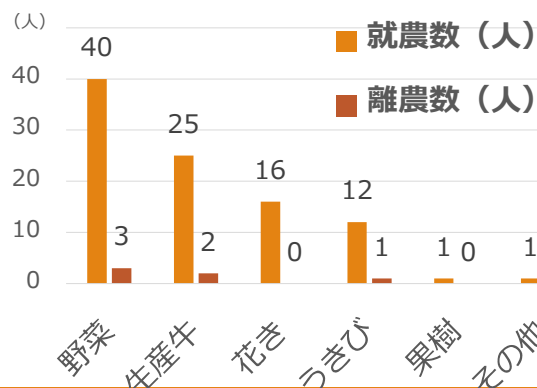


【現状(新規就農者の定着状況 (H27～R6))】

● 過去10年間の定着率は、93.75%, 県は、94.5%

～離農の主な理由～

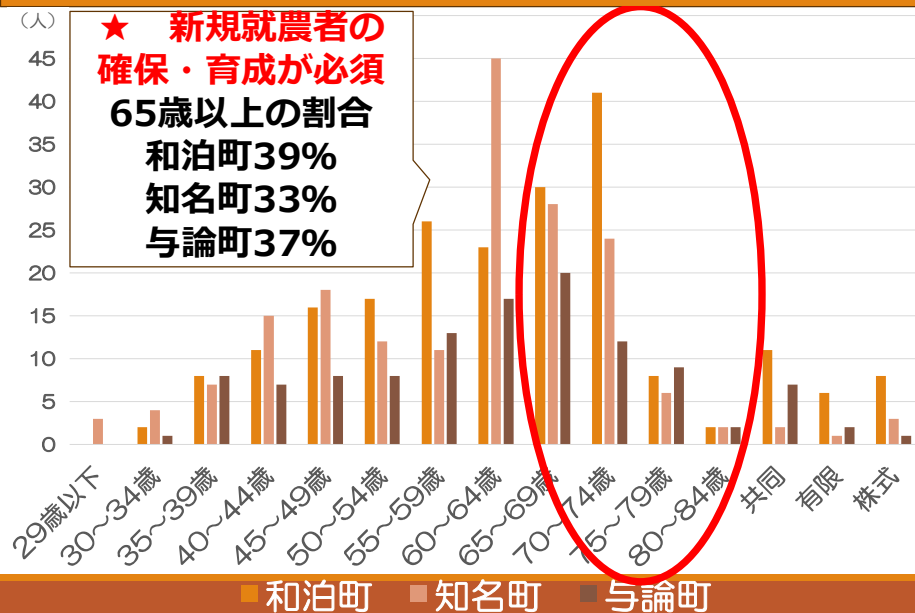
- ・家族との意見の相違
- ・農業への認識不足
- ・農業技術の未熟
- ・家族または本人の病気
- ・他産業へ従事



【離農者の割合】
農家出身者
約6.7%(5/75)
非農家出身者
約4.8%(1/21)

★10年間で96人の就農があり、6人が離農している。

【現状(認定農業者の年齢構成(R6))】



【現状から見えること】

- ★10年後、認定農業者などベテラン生産者は順次リタイア
- ★沖永良部農業を支えるのは新規・若手生産者たち

課題

沖永良部農業の維持・発展のためには、新規就農者の確保・育成が必須

【目指す姿】沖永良部農業の維持・発展のために

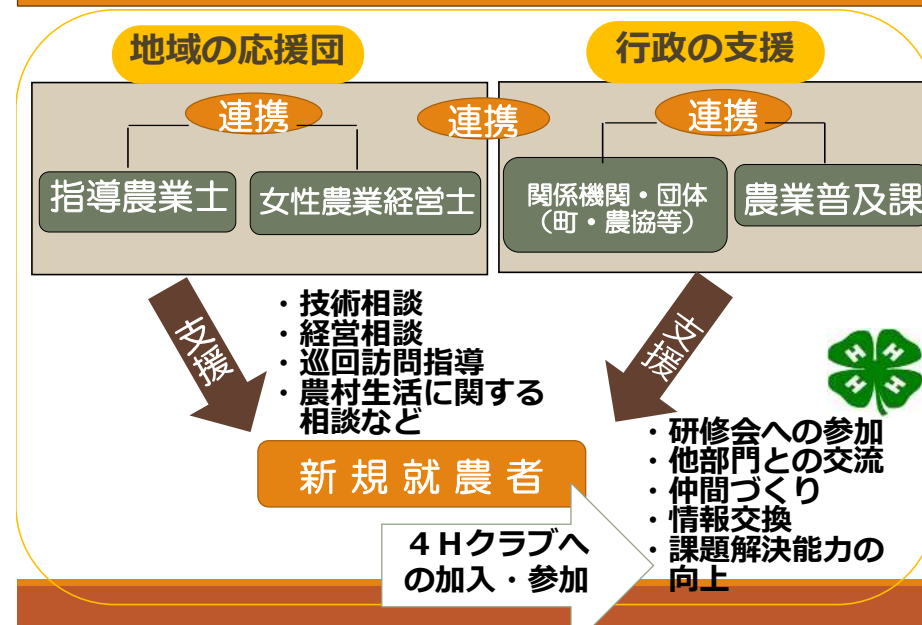
【目標】

新規就農者が地域の担い手として定着！

【活動内容】

- 1 就農相談支援体制づくり
- 2 新規就農者の経営確立への支援

【新規就農者の支援体制】



活動内容 1 就農相談支援体制づくり

【就農希望者への支援（就農相談）】

R 7～試行中

就農希望者



- ・後継者（新卒・Uターン）
- ・新規参入者（非農家）

- ・新たに農業を開始
- ・親の農業経営とは別経営を部門で開始
- ・親の農業経営を継承し開始（全部・一部）

対応

就農相談

各町農政担当課、農業委員会、
JA営農販売課、花き農協等
沖永良部事務所農業普及課
・与論町駐在
(新規就農・品目担当)

急に相談がある場合は、
相談カードに記入し、
各機関に情報提供

～主な相談内容～

- 【共通】自己資金不足
- 【後継者】リスク品目
- 【新規参入者】農地、農業機械

情報共有

各町農政担当課が窓口（情報の一元化）→ 新規就農者

活動内容 2 新規就農者の経営確立への支援

- ◎ 新規就農者励ましの会
- ◎ 基礎講座
- ◎ 部門別研修
- ◎ 個別巡回による助言指導
- ◎ 個別面談
- ◎ パソコン簿記による経営管理指導
- ◎ 経営改善計画作成（資金）
- ◎ プロジェクト活動支援

活動内容 1 認定新規就農者への誘導

【就農計画作成支援】

◎重要！ 2回目以降の相談時（就農計画作成時等）

対応

◎サポートチーム（各町農
政担当課、農業委員会 JA
営農販売課、花き農協等
（指導農業士）、農業普及
課等で作成支援

「就農計画作成の時に、
生活設計を併せて作成す
ると必要所得額に併せた
営農計画ができて良い！」

基本構想140万円＋生活費
（家族構成）→目標所得の設定

目標！

就農計画＋生活設計の検討

～夫婦で生活設計を作成～



活動内容 2 新規就農者の経営確立への支援

【新規就農者励ましの会】

新規就農者の門出を祝う！地域の生産者・関係機関と顔合せ！

指導農業士会、農業青年クラブ、関係機関が共催

【内 容】

- ・新規就農者の紹介
- ・記念品贈呈
- ・就農励ましの言葉
- ・農業者組織の紹介
- ・新規就農者への支援

【新規就農者抱負】

- ・「地域の担い手として頑張りたい。」
- ・「家族が明るく仲良く過ごせるよう、規模拡大しながら、ゆとりある農業経営を目指したい。」



全員で記念撮影 抱負を語る新規就農者 交流会の開催

活動内容 2 新規就農者の経営確立への支援【基礎講座】

営農活動に必要な基礎知識の習得支援

主催：各町担い手育成総合支援協議会 & 沖永良部事務所農業普及課

対象：就農3年以内の新規就農者、農業青年クラブ員

内容：病虫害対策の基礎、土壌肥料の基礎

GAP（生産工程管理）農業経営の基礎

農作業安全、畑かんによる水利用

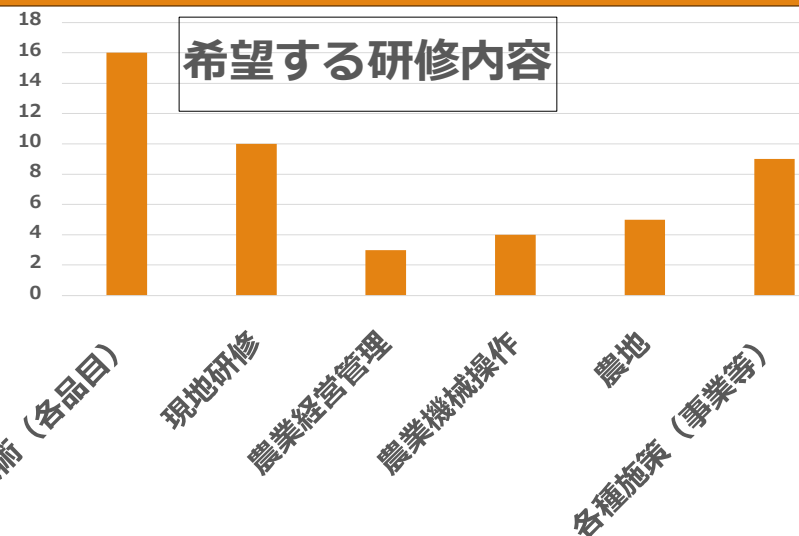
**【指導農業士との意見交換
（経営理念等について）】**



～指導農業士の助言～ 「家族の和を大事に」、「家族経営協定で妻の口座に売り上げを振込み、やりがいを持つことが重要」
「目標を実現するための計画作成、研究・情報収集の重要性」

活動内容 2 新規就農者の経営確立への支援

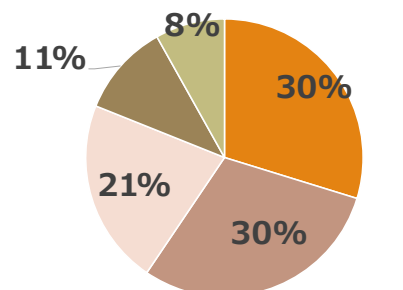
【参考】基礎講座アンケート結果（R6・7参加 22人）



活動内容 2 新規就農者の経営確立への支援

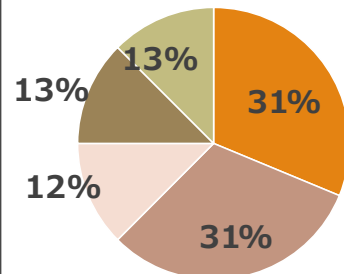
【参考】基礎講座アンケート結果（R6・7参加 22人）

困ったこと、悩んだこと



■ 農業技術
■ 農地
■ 経営管理（簿記記帳含む）
■ 税務対策
■ 農業機械操作

相談先



■ 家族
■ 地域の農業者
■ 町農政担当課
■ 町農業委員会
■ J A

活動内容 2 新規就農者の経営確立への支援

【部門別研修（現地就農トレーナー研修）】

指導農業士会と連携、経営・栽培管理技術等助言指導

野菜部門（与論町）

◎ さやいんげんとにがうりの栽培研修会
・ セグロウリミバエの対策
（防虫ネットや農薬の活用、出荷時や栽培後の残さ処理の対応、防虫ネット設置見本、防虫ポイント）

花き部門（和泊町、知名町）

◎ 花き経営と栽培管理技術研修会
・ スプレーグク（平張り施設・露地）
・ オリエンタル生産
・ テップウユリ
・ 自走式防除機



活動内容2 新規就農者の経営確立への支援 【部門別研修（現地就農トレーナー研修）】

指導農業士会と連携，経営・栽培管理技術等助言指導

さとうきび・畜産部（与論町）

- ・耕畜連携の取り組みについて
- ・さとうきび・牧草の栽培管理・堆肥生産について
- ・耕畜連携ほ場の牧草生育むら（土壌の低pH対策や施肥方法）について
- ・耕畜連携ほ場の土壌・雑草管理について



活動内容2 新規就農者の経営確立への支援 【個別巡回による助言指導】

指導農業士が新規就農者の農場等において，技術・経営から農地までの幅広い課題について助言指導

サポートチームによる支援
（指導農業士，町農政担当課・農業委員会，JA，農業普及課）

サポートチーム 今後の支援内容の整理・とりまとめ

「継続出荷が大事，球根養成や露地栽培の検討を」



土壌診断や防風ネット設置の必要性など基本技術等について指導

活動内容2 新規就農者の経営確立への支援 【個別面談による助言指導】

対象者：人材育成投資資金，経営開始資金受給者
【和泊町】

年2回（8月，2月）認定審査会と同時開催

【知名町】 認定審査会と同時開催

【与論町】 認定審査会と同時開催

～R7～

【知名町】

サポートチーム員で個別面談の実施（11月）

対象者：人材育成投資資金，経営開始資金

就農状況報告者全員（受給中・受給後5年）

活動内容2 新規就農者の経営確立への支援 【個別面談による助言指導（例：知名町）】

◎個別資料の作成検討

- ◎就農状況報告
- ◎収支計画+実績
- ◎営農生活設計
- ◎個別課題整理

【面談内容】

- ・営農，栽培・経営管理の取組状況
- ・青年等就農計画等達成状況

		収支計画					
		1年目 R1.9～ R1.12	2年目 R2.1～ R2.12	3年目 R3.1～ R3.12	4年目 R4.1～ R4.12	5年目 R5.1～ R5.12	実績 R6.1～ R6.12
農 業 収 入	ばいりしよ		60	80	100	120	160
	生産量(kg)	7,200	9,600	13,000	14,000	19,200	16,400
	売上高(千円)	1,408	1,984	2,687	2,894	3,909	2,896
	生産量(kg)		30	50	80	80	40
農 業 支 出	生産量(kg)		2,700	5,000	9,600	9,600	1,667
	売上高(千円)		1,268	2,348	4,507	4,507	1,070
	生産量(kg)						
	売上高(千円)						
その他							1,099
農業次世代人材投資資金①		1,500	1,090	1,175	918	1,293	1,500
収入計②(資金を除く)		1,408	3,252	5,035	7,401	8,478	4,565

		1年目 R1.9～ R1.12	2年目 R2.1～ R2.12	3年目 R3.1～ R3.12	4年目 R4.1～ R4.12	5年目 R5.1～ R5.12	実績 R6.1～ R6.12
農 業 支 出	原付料費	712	1,287	1,773	2,156	2,393	2,810
	減価償却費			114	343	343	1,163
	出賃販売経費	555	1,401	2,225	3,428	2,829	1,104
	支払利息						
その他		37	113	127	130	143	
支出計③		1,305	2,801	4,239	6,057	6,707	5,077
【参考】助成投資 (内容、金額)							6,999,300円
農業所得計④(②-③)		183	451	796	1,344	1,769	-512
農業所得計(資金含む)①+④		1,683	1,541	1,970	2,262	3,063	488

活動内容2 新規就農者の経営確立への支援 【個別面談による助言指導（例：知名町）】

【営農生活設計の作成】

家族構成や生活スタイルによって必要家計費は異なるため、実態に応じた作成の必要性を提案！



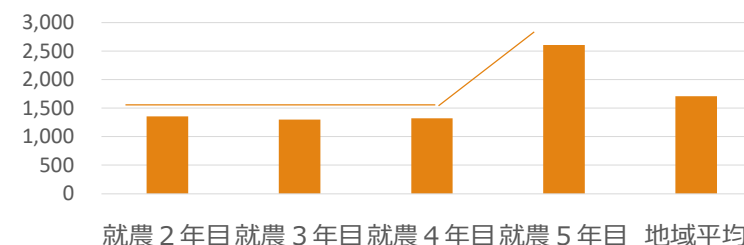
	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043
年齢	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65
計画														退農					
年齢	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65
計画														退農					
年齢	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
計画					中学校入学			高校入学		自営農免許取得大学入学				就職				結婚	
年齢	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
計画	小学校入学					中学校入学		高校入学		自営農免許取得大学入学				就職					
年齢	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
計画	七五三	幼稚園入学				小学校入学			中学校入学		高校入学		自営農免許取得大学入学						

教育計画に基づく教育費

	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043
福 望典	37,134	37,134	37,134	37,134	82,963	82,963	82,963	211,399	211,399	211,399	753,800	478,800	478,800	478,800	0	0	0	0	0
福 樹夏	37,134	37,134	37,134	37,134	37,134	37,134	82,963	82,963	82,963	211,399	211,399	753,800	478,800	478,800	478,800	0	0	0	0
福 翔真	0	0	92,491	92,491	92,491	37,134	37,134	37,134	37,134	37,134	37,134	82,963	82,963	82,963	211,399	211,399	211,399	753,800	478,800
合計	74,268	74,268	166,759	166,759	212,588	157,231	203,060	331,496	459,932	1,002,333	773,162	1,315,563	1,040,563	690,199	690,199	211,399	753,800	478,800	478,800

活動内容2 新規就農者の経営確立への支援 【個別面談から分かったこと】

(kg/10a) ばれいしょの単収（R6実績）



- 単収は、5年目になると地域平均を超える新規就農者も出てくる。

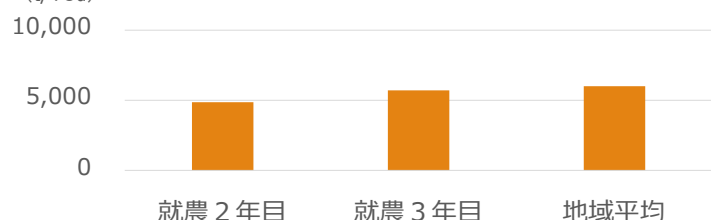
課題：単収向上

活動内容2 新規就農者の経営確立への支援 【個別面談から分かったこと】

◎ 収支計画に対しての達成状況が把握できる

- 経営規模（面積）→ 40人のうち10人が農地の確保が十分でない。
- 単収 ← 1年ごとに地域平均に近づく。

(t/10a) さとうきび単収（R6実績）



2年目は、地域平均より収量が1 t 少ないが、3年目は地域平均に近づいている。

活動内容2 新規就農者の経営確立への支援 【個別面談から分かったこと】

畜産の新規就農者は、初期投資が大きいため4年目までは農業所得が赤字であるが、5年目以降は黒字になる傾向である。また、兼業やバイト収入で経営を補っていることが分かる。

畜産の経営状況（R6）

	就農1年目	就農2年目	就農3年目	就農4年目	就農5年目	
頭数	25	26	15	25	15	20
飼料畑(a)	350	400	240	220	220	70
ばれいしょ(a)		80	100		75	
青年等就農資金等		○			○	○
農業所得(給付金除く)	-2,960,000	-3,760,000	-1,330,000	-1,780,000	1,280,000	115,000
配偶者あり	兼業		兼業		兼業	兼業
独身		バイトあり		バイトあり		

活動内容2 新規就農者の経営確立への支援 【パソコン複式簿記記帳指導】

◎ 正確な農業所得の把握

- ソリマチで記帳している新規就農者（R2～R7）
和泊町：5人、知名町：10人、与論町：6人

売り上げ伝票から
引かれている経費
が多いことに気づ
き良かった。

減価償却資産の意
味が理解できた。

農業は生活と切り離
しての経営管理は難
しい。事業主勘定を
理解できた。



活動内容2 新規就農者の経営確立への支援 【プロジェクト活動支援】

農業青年クラブ加入者に対して 個別・共同プロジェクト活動支援

↓
青年農業士に認定



【個別プロジェクトで取り組んだ課題】

- 露地スプレーギクにおけるマルチ栽培の検討
- にんにくの安定生産に向けて！～種（りん片）の
大きさ・植付深さが生育・終了に及ぼす影響の把握
- ばれいしょの地力窒素診断に基く施肥削減の検討
- 汚泥堆肥におけるさとうきび生育試験
- 子牛の疾病が出荷時のDGに与える影響



活動内容2 新規就農者の経営確立への支援 【経営改善計画作成支援（資金借入）】

青年等就農資金借入にあたり、経営改善計画や償還
計画の作成を支援（R1～R7：15人、1法人借入）

◎ 新規就農者の初期投資が必要になる！ （青年等就農資金3,700万円（3年据置17年返済））

- 農業機械
- 子牛の増頭
- 運転資金
など

● 審査ポイント

- ★ 営農実績
- ★ 簿記記帳
（決算書）
- ★ 借入額
（300万円程度）

● 貸付決定

- ★ 借入まで
3～6か月
早めに事前
相談を

▶ 計画作成支援

経営改善計画
償還計画

就農計画作成時の十分な検討

【成果のまとめ】

- ◎ 関係機関一体となった就農相談体制の試行
- ◎ 就農計画作成＋営農生活設計の作成による
目標所得額の設定
- ◎ 個別面談の実施による計画達成（実績）
状況の把握
- ◎ パソコン簿記（複式簿記記帳）、資金計画
作成等による農業経営管理技術の習得支援

【今後の課題】

【目標】

- ・新規就農者が地域の担い手として定着するための農業所得の確保

【課題】

- ・目標所得額確保のための農地の確保へ向けた支援体制づくり
- ・目標所得額確保のための経営・栽培管理技術向けた支援体制づくり

活動内容 2 新規就農者の経営確立への支援

【参考】 指導農業士へのアンケート

- 新規参入者の定着が難しい要因
 - ・就農時の初期投資が大きい
 - ・優良農地の確保が難しい
 - ・技術的に未熟で所得も低い
 - ・就農時の農業に対する認識が甘い
 - ・沖永良部は、大規模農家しか生き残れない品目での就農者が多く、収入が十分得られない。
 - ・高反収品目（野菜）が少ない
 - ・地域との関わりがうまくいっていない
 - ・地域の支援体制が整っていない